



SAPPORO子ども未来トーク2024

【概要】

【開催日時】

令和6年8月16日(金)
8月17日(土)
8月18日(日)
10:00~16:00
※最終日のみ15:00まで

【開催場所】

(公財)札幌国際プラザ

【主催】

(公財)札幌国際プラザ

【共催】

札幌圏大学国際交流フォーラム

【後援】

札幌市、札幌市教育委員会、
札幌市小学校長会、
札幌国際理解教育研究会

この事業は、国際的な視野を持ち未来を切り開く力を持った青少年を育成することを目的に実施しています。

市内の小学6年生22名が、8月16日～18日の3日間、「札幌を国や文化を超えて皆にやさしいまちにするには何が必要か」を外国人との対話を通して考えました。また、公募で集まった大学生5名が、子どもたちのサポートに当たり、共に学びました。

初日は、留学生用の宿舎「札幌留学生交流センター」で暮らす4名が、自分の部屋や調理室などの共有スペースを案内しながら、センターでの生活や日常について教えてくれました。

2日目には、イスラム教の礼拝所「札幌マスジド」を訪問し、イスラム文化について話を聞いた他、札幌イスラミック・インターナショナルスクールの子どもたちと、お互いの1日の過ごし方を英語で発表し合うなどの交流を行いました。

また、札幌近郊に住む3名の外国人ゲストスピーカー(モンゴル・エリトリア・ベトナム出身)から、青年期から日本で育った経験や、子育ての経験、また外国人コミュニティでの活動についてなど、札幌や日本で外国人として暮らし、体験したことや感じたことについて話を聞きました。

最終日には5つのグループに分かれて話し合いを行い、プレゼン資料を作って発表に臨みました。各グループからは、外国人と関わるイベントの実施、学校でお互いの文化を伝えあう授業の実施、多言語の地図の作成、市民への翻訳機の配布、話せる言語が記載されたパスポートなど、多文化共生の実現に向けた様々なアイデアが披露されました。

子どもたちは札幌に住む多様な外国籍の人々や、他の小学校の児童、大学生などと、直接会って交流できる楽しさをかみしめるとともに、「外国について初めて深く考えることができ参加してよかった」などと感想を述べてくれました。



留学生交流センターの見学



札幌マスジドの見学



外国人市民との対話



成果発表

(公財)札幌国際プラザ 〒060-0001 札幌市中央区北1条西3丁目 札幌MNビル3階
TEL 011-211-2105 FAX 011-211-3673 <https://plaza-sapporo.or.jp>